

地域のヘルスケアに貢献する



ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社

〒812-0027
福岡県福岡市博多区下川端町2-1
博多座・西銀ビル10階
TEL 092-402-2922
<https://www.yhchd.co.jp>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。





経営理念

地域のヘルスケアに貢献する

当社の社会的役割は、ヘルスケア領域に関するサービスを提供することにより、地域社会の医療・福祉・介護に貢献し、国民の健康の維持・増進に寄与することにあります。

一方、ヘルスケアを取り巻く環境は著しく変貌しており、当社およびグループ各社に求められる役割は極めて大きくなってきています。そのため当社グループは、ヘルスケア領域の一端を担うべく、トータルヘルスケアサービスを展開し、関連法規を含め諸規約の遵守、社会の規範となる高度な倫理性に根ざした事業活動を行ってまいります。

当社グループは、ヘルスケア関連のサービスが人間の生命の誕生から維持に深い関わり合いを持ち、医療の本質に直接関与していることを深く自覚しております。新しい時代に向けた商品やサービスの開発に努め、ヘルスケア領域における安定供給を基軸に、地域のヘルスケアに貢献してまいります。



- 1 当社は、医学を始めとする科学の進歩に応じて、適切な品質管理のもと、サービスの有効性・安全性の確保と安定供給を心掛け、環境問題にも配慮した事業活動に努めます。
- 2 当社は、一般法令はもちろんのこと事業活動に関する行動基準及び関連法規を遵守し、高い倫理的自覚のもとに健全で適正な事業活動に努めます。
- 3 当社は、国内はもとより国際的な取引においても、公正で自由な競争こそが企業存立の基盤であることを認識し、特にわが国の公的医療保険制度のもとで遵法精神の向上と正常な商慣習の形成に努め、社会の信頼に応えます。

地域医療構想、そしてサステナブルな社会の実現に向け、あるべき医療、新しい医療に先駆けて取り組み
ヤマシタヘルスケアホールディングスグループは地域のヘルスケアに貢献し続けてまいります



代表取締役 執行役員 社長

山下尚登

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社は、2017年(平成29年)12月1日に完全持株会社として設立いたしました。当社グループには、一般医療機器や画像診断、内視鏡手術やITソリューション、医療材料全般の販売とアフターサービスに強みを持つ事業会社「山下医科器械株式会社」、透析分野の機器・材料の販売とアフターサービスに強みを持つ事業会社「株式会社トムス」、さらに整形外科インプラントを全国販売する製造販売事業会社「株式会社イーピーメディック」、経営支援・M&A・事業承継等の専門性を必要とするコンサルティングに特化した事業会社「株式会社アシスト・メディコ」、医療機関向け顧客管理サービスを提供する「株式会社イーディライト」、そして医療現場の業務効率化・自動化をITとRPA技術で支援する「エムディーエックス株式会社」の6つの事業会社があります。

当社グループでは、6社がお互いに事業補完することによって、シナジー効果を出し、総合的に顧客の真の満足を高めていくことを目指します。また、医療・福祉・介護・在宅医療など、いわゆる地域包括ケアを含む、患者様や人々のQOLを向上させる地域の活動、地域のヘルスケアに貢献することを経営理念としております。

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社は今後も、顧客の要求や時代の要請に応えられるよう、事業補完を行いながら事業拡大に努めてまいります。今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

90年を超えるヤマシタ History

- 1926年 山下忠次郎が山下医科器械店を佐世保に創業
- 1950年 株式会社山下医科器械店設立(資本金50万円)
- 1960年 山下医科器械株式会社と社名変更
- 1961年 長崎支店を開設
- 1968年 島原出張所を開設
- 1973年 佐賀営業所を開設

- 1975年 大村営業所を開設、理化学機器の販売を本格化
- 1978年 福岡営業所を開設
- 1980年 久留米出張所を開設
- 1981年 北九州営業所を開設
- 1986年 五島出張所を開設
- 1987年 唐津営業所を開設

- 1988年 佐世保市卸団地に流通センターを開設
- 1989年 福岡市民病院に医療器材納入(福岡市に根付く基盤となる)、熊本営業所を開設
- 1990年 諫早営業所、大牟田営業所を開設
- 1993年 SPD事業を開始
- 1994年 筑豊営業所を開設
- 1995年 医療環境センターを開設
- 1995年 感染性医療廃棄物収集運搬事業を開始
- 1996年 南佐世保営業所を開設

- 1999年 流通センターから物流センターへ移行、八代出張所を開設
- 2000年 大分出張所を開設、電子カルテの販売を開始
- 2001年 トータルメディカルサポートセンター(TMS)を開設
宮崎営業所、鹿児島営業所、鳥栖営業所を開設
- 2002年 OEM商品として小型高圧蒸気滅菌装置を販売開始
- 2003年 都城営業所を開設、医療用情報システムの販売本格化、TMSセンター内に多機能ショールーム開設
- 2004年 久留米営業所と鳥栖営業所を統合しTMS支社を開設、株式会社イーピーメディックを設立

- 2005年 福岡本社を開設
- 2006年 東京証券取引所市場第二部上場、ISO9001および13485を全社一括取得、筑後支社を開設(TMS支社移転)
- 2007年 東京証券取引所市場第一部指定承認、広島営業所開設
- 2009年 東手城ヘルスケアモールを開設
- 2010年 佐賀県鳥栖市にSPDセンターを開設
- 2012年 奄美連絡所を開設
- 2013年 医療通販サイトをリニューアルし「MeReCare-y(メリケア)」を開設、福岡SPDセンターを開設
- 2015年 監査等委員会設置会社に移行
- 2016年 長崎TMSセンター完成、創業90周年を迎える

- 2017年 山下医科器械株式会社は株式移転により持株会社であるヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社を設立(東京証券取引所市場第一部上場)
- 2018年 ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社は孫会社の株式会社イーピーメディックおよび株式会社トムスの株式を100%取得し完全子会社化、指名報酬委員会を設置
- 2019年 株式会社アシスト・メディコを設立
- 2020年 本社事務所を福岡市博多区に移転、NTT東日本と協業し医療機関向けICTサービスを開始
- 2021年 持分法適用関連会社である株式会社イーディライトを連結子会社化
- 2022年 エムディーエックス株式会社を設立、東京証券取引所スタンダード市場へ移行

創業・成長期

発展期

拡充期

拡大期

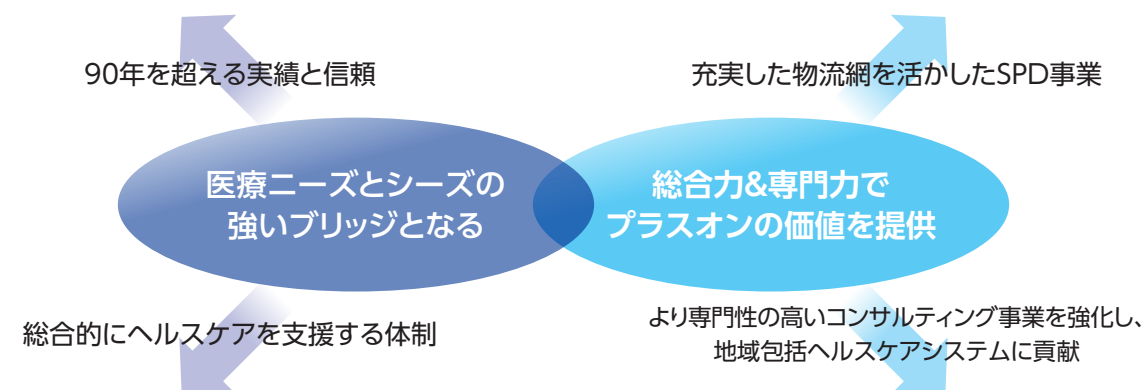
ヤマシタヘルスケアホールディングス アウトライン

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社は、当社および連結子会社6社(山下医科器械株式会社、株式会社イーピーメディック、株式会社トムス、株式会社アシスト・メディコ、株式会社イーディライト、エムディーエックス株式会社)により構成し、ヘルスケア領域において、病院をはじめとする多くの医療機関等をサポートしています。



ヤマシタヘルスケアホールディングスグループの特徴・強み

各グループ会社間の連携強化およびシナジー効果の発揮により、広範囲にて顧客のニーズや要望に応えることが可能となっています。グループ全体での市場価値を高めることにより、事業収益力の向上を図っています。



「TOTAL MEDICAL SUPPORT」で地域医療に貢献する —山下医科器械株式会社—



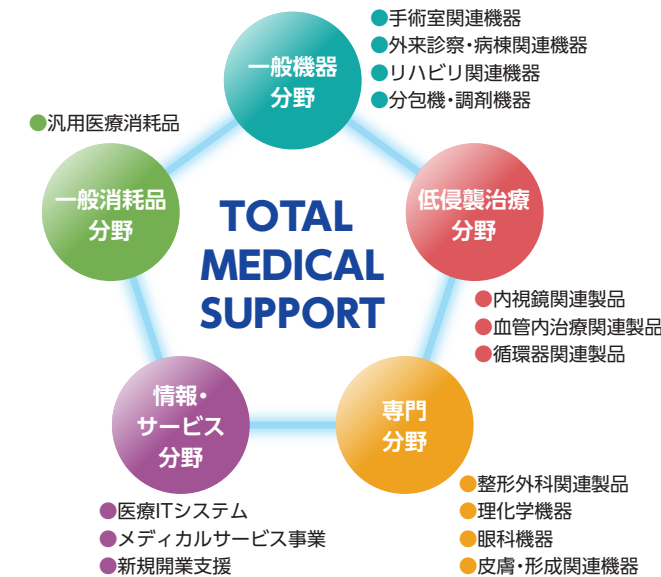
医療機器ディーラーという枠を超えた 様々なサービスを提供

当社グループの中核となる事業会社です。MRIやCTなどの画像診断装置、内視鏡システム、手術台、無影灯、電気メスなどの手術機器から整形インプラント、各種カテーテル、ディスプレイ医療材料までのハードだけではなく、院内物品管理システム、電子カルテ・医事・オーダリング医療情報システムなどのシステム、さらに医療機器のメンテナンスや医療廃棄物収集運搬、新規開業支援などのサービスに至るまで、幅広いニーズにお応えできるサービス体制を構築しています。



山下流通ネットワークシステムの確立

顧客に対する商品の安定供給、レスポンス向上のために、物流インフラの構築・整備に取り組んでいます。病院内の医療材料に関する物品管理を行う事業では、顧客満足度の向上のため商品管理部門を独立運用しています。



あらゆる角度から新しいヘルスケアを提案する 「東手城ヘルスケアモール」

医療と食、そして運動を組み合わせることで、心身ともに健康な生活を送るための新しい生活様式を提案するために生まれたのが東手城ヘルスケアモールです。地域から求められる質の高い医療を受ける機会を創出するため、複数の医療施設をコーディネートして提供することができる医療モールとなっています。



大切な人の生命と健康を守るための「ものづくり」

— 株式会社イーピーメディック —



日本人に適した各種インプラントの開発

医療機器の製造販売および海外製品の輸入を目的とした事業会社です。主に整形外科領域の体内埋没材料(インプラント)を自社にて企画・製造委託・輸入・販売を行っています。イーピーメディックでは日本人に適した各種インプラントの開発を進め、更なる手術手技の簡略化と適合性により、患者様のQOL向上に貢献いたします。海外からの輸入を強化することで製品ラインナップを強化し、積極的な事業拡大を目指します。



「透析分野」の多様で専門的なニーズに応える

— 株式会社トムス —



透析装置/透析消耗品/腹膜透析/結石破碎装置/
ステント等を中心に事業を展開

透析分野に強みを持つ事業会社です。主に、透析装置・透析消耗品、腹膜透析・結石破碎装置、ステントといった医療機器の販売、およびメンテナンスを中心に事業を行っています。絶えず最先端の医療に目を向け、現場にあった機器の提案、供給およびメンテナンスを通じ、医療機関の多様で専門的なニーズにお応えしています。



医療と介護の未来を支える「トータルコンサルティング」

— 株式会社アシスト・メディコ —



病院経営の支援ノウハウを
「専門のコンサルティング企業」として2019年に分社独立

医療・介護機関の経営に関するコンサルティングに特化した事業会社です。この他、介護施設の建築、M&A、事業継承に関するコンサルティングも得意としています。医療・介護機関が抱える複雑化した問題に対して、より良い経営確立のために支援を行っています。

- 医療機関、介護機関の各種経営に関するアドバイスとサポート
- 医療機関、介護機関の経営再建
- M&A、事業継承のサポート 他



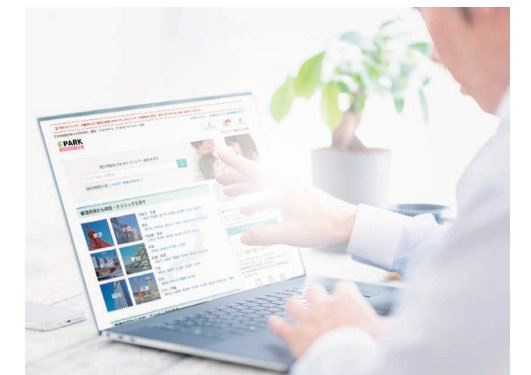
地域の医院とエンドユーザーを「結びつける」

— 株式会社イーディライト —



インターネットを活用したソリューションサービスを提供

医院向け顧客関係管理サービス※「EPARK」事業の取次をはじめ、ネットを活用したサービスを提供する事業会社です。地域の医院をご紹介するポータルサイトの運営や、ホームページ制作からその後の運営サポート、予約台帳システムの運用ノウハウを提供する等、インターネットを活用し簡単に医院検索、受付が可能なサービスを提供しています。



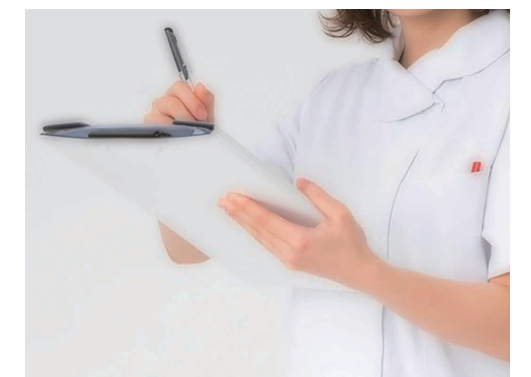
医療従事者が仕事に専念できる環境を実現する

— エムディーエックス株式会社 —



医療ヘルスケア領域での
デジタルトランスフォーメーションをITとRPA技術で支援

医療現場の業務効率化や自動化をサポートすることで、「ヒトが人にしかできない仕事に専念できる環境の実現を支援する」ことを目的とした事業会社です。医療ヘルスケア領域でのDXをITとRPA技術で支援し、医療従事者がより業務に専念できる環境づくりを構築します。



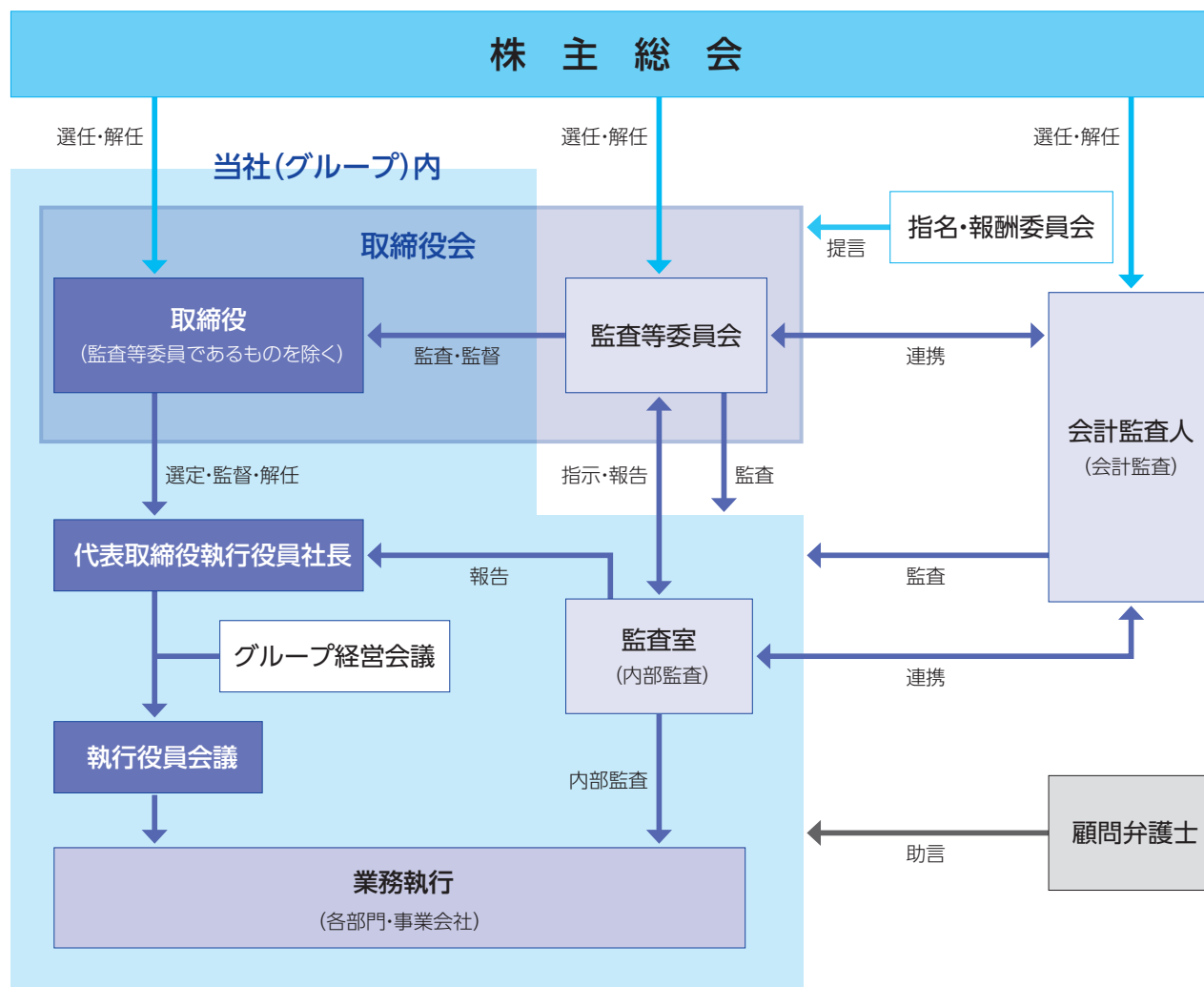
あらゆる法令を遵守し、
企業倫理の向上に取り組み、
健全な経営体制を
構築してまいります。



基本方針

当社グループは、企業価値の最大化に努め、株主利益の実現を図るとともに、高い倫理性が求められる医療に関わる企業として、あらゆる法令を遵守し、取引先である医療機関へ提供するサービスの品質、安全性を真摯に追求してまいりました。当社におけるコーポレート・ガバナンスは、企業倫理の向上に取り組み、地域のヘルスケアに貢献する企業として健全な経営体制を構築することを目的としております。

■コーポレート・ガバナンス体制図



コーポレート・ガバナンス体制の概要

1. 取締役会

当社の取締役会は、業務執行を行う取締役と監査等委員である取締役で構成されております。毎月1回の定時取締役会および必要に応じて開催される臨時取締役会において、法令で定められた事項や経営に関する重要事項について意思決定するとともに、各業務執行取締役の業務執行状況を監督いたします。なお、取締役会では、審議時間を十分確保し、充実した議論が行われるよう努めております。

2. 監査等委員会

監査等委員会は監査等委員である取締役で構成されており、いずれも社外より招聘しております。取締役会が各取締役に委任した重要な業務の執行状況を監督するとともに、監査室の監査結果についての報告を受け、評価を行い、監査意見の形成をいたします。また、監査等委員会は、会計監査人と緊密な連携体制をとり、年度毎に「監査方針・監査計画」について会計監査人から報告を受けるとともに、会計監査人の監査の方法および結果、監査意見について報告を受けております。

3. グループ経営会議

グループ経営会議は、当社社長を議長とし、各子会社の社長をはじめとする主要な役員により構成されます。必要に応じ適宜開催し、グループ全体の業務執行および経営管理に関する事項等を審議し、意思決定の迅速化、効率化を図ります。

4. 会計監査人

当社は、有限責任監査法人トーマツと監査契約を締結し、金融商品取引法第193条の2第1項に基づく財務諸表監査を受けております。また、会社法第436条第2項第1号に基づき、会計監査人として契約しております。

5. 指名・報酬委員会

任意の諮問委員会である指名・報酬委員会は、代表取締役および全独立社外取締役で構成されます。年2回定期開催し、取締役会の諮問を受け審議を行い、取締役会に対して提言を行います。諮問内容は、取締役および代表取締役の選解任に関する事項、取締役(監査等委員を除く)の報酬等に関する事項、取締役(監査等委員)の報酬限度額(株主総会決議事項)に関する事項、後継者計画(育成を含む)に関する事項、その他経営上の重要事項で取締役会が必要と認めた事項としております。

6. 執行役員会議

執行役員会議は、当社社長を含む執行役員で構成されます。社長を議長として月1回開催し、グループ全体の業務執行および経営管理に関する事項等について情報共有を行い、業務の効率化を図ります。

株主優待制度について

株主優待実施の目的 株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、より多くの皆様に当社グループの事業に対するご理解を一層深めていただくこと、また、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的な視点で当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的として、株主優待制度を設けています。

対象となる株主様 毎年5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1単元(100株)以上を保有する株主の皆様を対象に、年1回、株主優待を実施いたします。

優待の内容 下記の保有株式数および継続保有期間に応じて、優待品(当社オリジナルクオカード)を贈呈いたします。

保有株式数と継続保有期間およびクオカード贈呈額

保有株式数	1年未満	1年以上3年未満 ※1,3	3年以上 ※2,3
100～999株	500円相当	1,000円相当	1,500円相当
1,000～1,999株	1,000円相当	2,000円相当	3,000円相当
2,000株以上	1,500円相当	3,000円相当	4,500円相当

※1.継続保有期間の「1年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して2回以上記載または記録されることとします。

※2.継続保有期間の「3年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して4回以上記載または記録されることとします。

※3.1年以上継続保有された株主様へのクオカード贈呈額は、当年5月31日の保有株式数を基準といたします。

証券会社の貸株サービスをご利用の株主さま

- 貸株サービスをご利用の場合、貸出を行った株券の所有権は貸出先に移転するため、株主名簿には貸出先が記載され、株主優待の対象から外れますので、ご注意ください。
- 貸株サービスの「株主優待自動取得サービス」をご利用の場合でも、証券会社が長期保有特別優待(保有期間)の条件に対応しておらず、対象から外れる場合がございますので、詳しくは、ご利用の証券会社にお尋ねください。



株主優待の適用時期 本株主優待は、2018年(平成30年)5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された株主の皆様より適用いたします。なお、継続保有期間の判定は、2018年(平成30年)5月31日を起算日とさせていただきます。

優待品贈呈の時期等 優待品は、株主名簿に記載または記録された株主様の登録ご住所に、8月下旬に郵送する予定です。なお、従来山下医科器械株式会社で実施しておりました中間期における優待は実施いたしませんので、ご注意ください。

地域のヘルスケアに貢献する



会社概要

会社名	ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 YAMASHITA HEALTH CARE HOLDINGS,INC.
所在地	〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀ビル10階
設立	2017年(平成29年)12月1日
代表者	代表取締役 執行役員 社長 山下 尚登
資本金	4億9,402万5,000円
事業内容	株式の保有によるグループ会社の事業活動管理および経営指導

役員

代表取締役 執行役員 社長	山下 尚登
取締役 執行役員	北野 幸文
取締役 執行役員	嘉村 厚
取締役	加藤 武彦
取締役 常勤監査等委員(社外)	七種 純一
取締役 監査等委員(社外)	古閑 慎一郎
取締役 監査等委員(社外)	山下 俊夫
取締役 監査等委員(社外)	斧田 みどり

グループ会社



会社名	山下医科器械株式会社
本社所在地	佐世保本社 〒857-8533 長崎県佐世保市湊町3-13 福岡本社 〒812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀ビル10階
創業	1926(大正15)年8月
代表者	代表取締役 執行役員 社長 山下 尚登
資本金	4億9,402万5,000円
主要事業	医療機器卸売、医療IT、設備設計・施工・メンテナンス、消耗品管理・物流
ウェブサイトURL	https://www.yamashitaika.co.jp/



会社名	株式会社イーピーメディック
本社所在地	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南5-8-38
設立	2004(平成16)年7月
代表者	代表取締役 田部 公資
資本金	3,500万円
主要事業	医療器具製造・販売、整形外科インプラントの製造・販売
ウェブサイトURL	http://www.ep-medico.co.jp/



会社名	株式会社トムス
本社所在地	〒812-0876 福岡県福岡市博多区昭南町3-2-2
設立	1987(昭和62)年12月
代表者	代表取締役 野崎 靖生
資本金	1,000万円
主要事業	主に人工腎臓関連・泌尿器関連 医療機器卸売、透析関連機器メンテナンス、画像診断機器販売
ウェブサイトURL	http://toms-md.co.jp/



会社名	株式会社アシスト・メディコ
本社所在地	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-6-23 博多駅前第二ビル8階
設立	2019(令和元)年12月
代表者	代表取締役 金丸 隆文
資本金	3,000万円
主要事業	経営・事業承継支援、医療介護に関するコンサルティング、セミナー開催
ウェブサイトURL	https://assist-medico.jp/



会社名	株式会社イーデライト
本社所在地	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-4-17 第6岡部ビル6階
創業	2017(平成29)年3月
代表者	代表取締役 喜多 弘治
資本金	5,000万円
主要事業	医科向けポータルサイトの取次、ネットワーク関連商材の販売
ウェブサイトURL	https://www.e-delight.co.jp/



会社名	エムディーエックス株式会社
本社所在地	〒812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀ビル10階
創業	2022(令和4)年2月
代表者	代表取締役 嘉村 厚
資本金	4,000万円
主要事業	医療・介護施設・在宅向け製品の販売、レンタル、保守等
ウェブサイトURL	https://www.mdxs.co.jp/

主要財務数値・経営指標一覧(連結)

主要財務数値 (単位:百万円)	2018年5月期	2019年5月期	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期
売上高	58,692	61,533	64,658	70,131	55,145*
営業利益	373	522	560	968	930
経常利益	449	617	642	1,026	1,003
親会社株主に帰属する当期純利益	220	144	459	678	696
資本金	494	494	494	494	494
純資産額	6,273	6,372	6,938	7,579	8,005
総資産額	20,813	20,320	21,425	24,322	24,086
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,493	△ 101	817	911	581
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 377	49	△ 33	△ 134	△ 27
財務活動によるキャッシュ・フロー	352	△ 366	△ 107	△ 137	△ 229
現金及び現金同等物の期末残高	2,753	2,335	3,012	3,652	3,975
1株当たり指標 (単位:円)					
1株当たり純資産額	2,457.18	2,496.10	2,717.81	2,969.03	3,126.18
1株当たり配当額	26	42	54	90	82
1株当たり当期純利益	87.04	56.57	180.07	265.77	272.67
経営指標 (単位:%)					
自己資本比率	30.1	31.4	32.4	31.2	33.1
自己資本利益率(ROE)	3.6	2.3	6.9	9.3	8.9
総資産経常利益率(ROA)	2.3	3.0	3.1	4.5	4.1
連結配当性向	29.9	74.2	30.0	33.9	30.1
その他					
発行済株式総数(株)	2,553,000	2,553,000	2,553,000	2,553,000	2,553,000
自己株式数(株)	50	71	114	114	114

※2022年5月期より収益認識に関する会計基準等を適用

